

令和4年度の重点課題

情意面での課題

○ 男子  
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が約10.3%である。

○ 女子  
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が約14.3%である。

体力面での課題

○ 男子  
・「長座体前屈」以外の項目において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○ 女子  
・「握力」、「上体起こし」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

○体育科の授業で、走力や持久力を高める運動の指導方法について、文部科学省の指導資料集を活用して、発達段階に応じた授業を実施した。

○走力の向上を図るために、ストレッチ及びサーキットトレーニングを体育科の授業に全校で取り組んだ。

○縄跳びカードを用いて、各学年で目標値を設定し、児童が自発的に取り組めるようにした。

○3～6年生の児童を対象に、陸上の指導をしている専門の方を招聘した。

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.61	17.64	33.03	37.61	50.41	9.50	154.03	23.09	51.38	第5学年	14.63	16.46	35.21	35.97	36.38	9.81	146.28	14.20	51.58

県平均値かつ全国平均値未滿

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.61	17.64	33.03	37.61	50.41	9.50	154.03	23.09	51.38	第5学年	14.63	16.46	35.21	35.97	36.38	9.81	146.28	14.20	51.58

県平均値かつ全国平均値未滿

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	78.79	9.09	12.12	0.00	第5学年	51.43	28.57	14.29	5.71

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育の授業の始めに、走力を高めるためのストレッチとサーキットトレーニングを引き続き取り入れる。
- ・2学期と3学期に50m走の記録をとって、1学期の比較をして個の記録の伸びを確認し、意欲をもたせる。
- ・「走力向上」につながるいろいろな体勢からのスタートダッシュを取り入れ、素早いスタートができるようにする。
- ・しっぽとり
- ・肩タッチ鬼ごっこ

体育の授業以外で行う取組内容

- ・陸上の指導をしている専門の方を招聘し、児童への指導方法を学ぶ。
- ・新体カテストの結果から自分の弱点となっている体力を知り、改善するための運動を考え、冬休業中の課題として取り組む。

重点課題

情意面での課題

- 男子  
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が約13%である。
- 女子  
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が約20%である。

体力面での課題

- 男子  
・「20mシャトルラン」「ボール投げ」以外の項目において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子  
・「ボール投げ」以外の項目において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和6年度の  
重点目標値

- 新体カテストの「50m走」において、県平均値かつ全国平均値を上回る児童の数を50%以上とする。
- 運動やスポーツがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合を前年度以下にする。
- 男子の「50メートル走」「立ち幅跳び」を県平均値以上にする。